

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

栃木県 岡本台病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	精神科病院	精神病院	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	-	臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
1,955,402	13,248	非該当	非該当	15:1

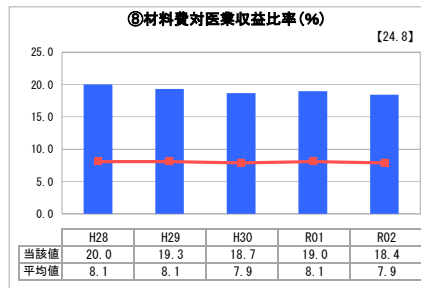
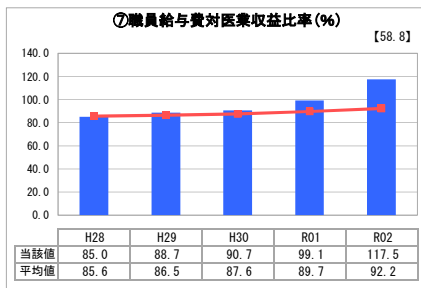
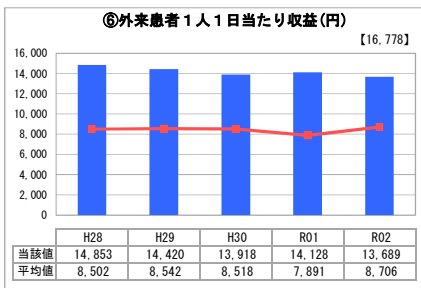
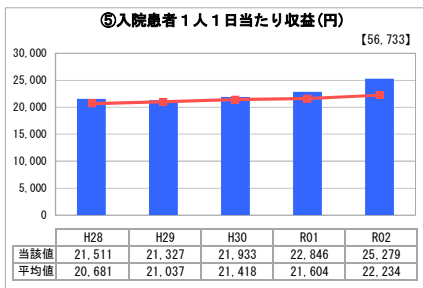
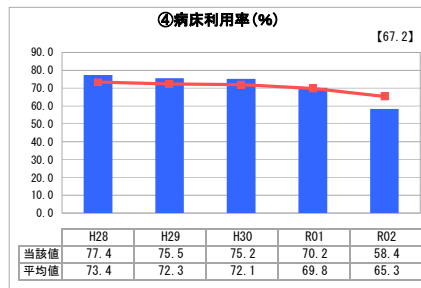
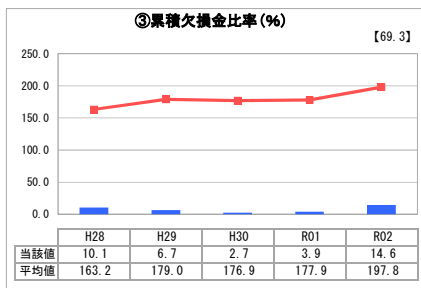
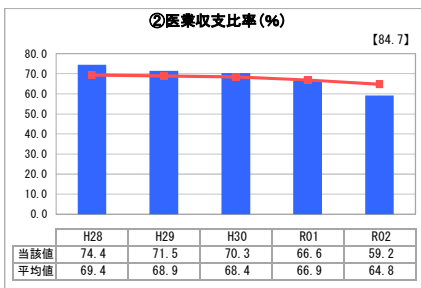
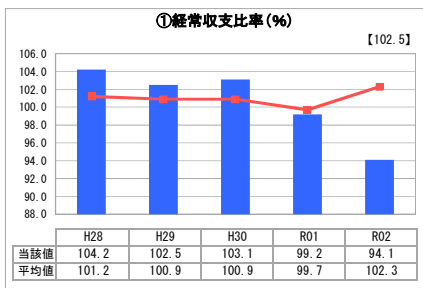
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

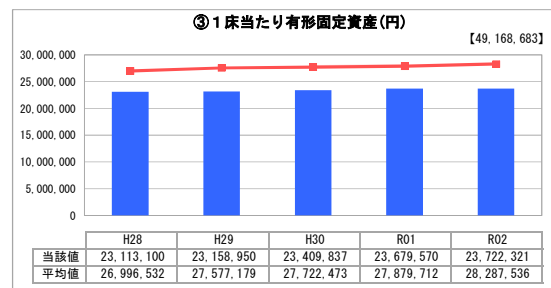
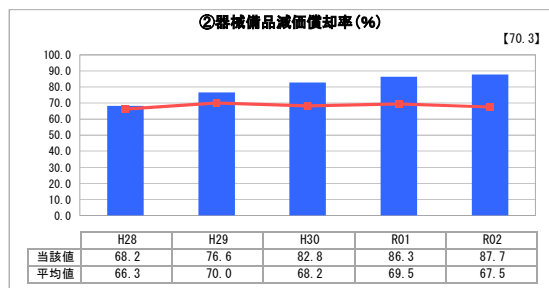
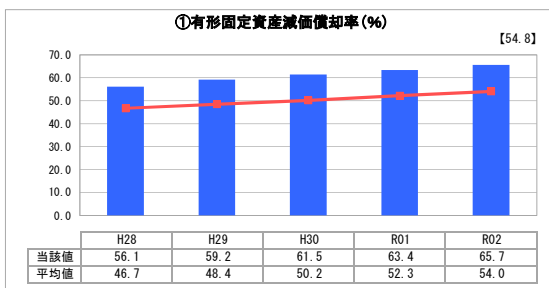
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
-	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
221	-	221
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
-	-	-

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

当院は、精神科緊急及び救急医療、アルコール・薬物依存症医療、医療観察法医療など、精神疾患に係る高度・専門の医療を担う県の基幹病院としての役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経常収支比率、②医業収支比率  
経常収支比率は、入院・外来患者数の減少により、令和元年度以降100%を下回っており、医業収支比率とともに類似病院の平均を下回っている。
- ③累積欠損金比率  
前年度から悪化したものの、各年度とも類似病院の平均を大きく下回っている。
- ④病床利用率  
入院患者数の減少により前年度から悪化しており、令和2年度は類似病院の平均を下回った。
- ⑤⑥患者1人1日当たり収益  
各年度とも類似病院の平均を上回っている。

### 2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率、②器械備品減価償却率  
老朽化が進行しており、類似病院の平均を上回っているが、定期的な設備等点検の結果に基づき計画的に更新を実施し、適切な維持管理に努めている。
- ③1床当たり有形固定資産  
各年度とも類似病院の平均を下回っている。

## 全体総括

令和元年度以降、経常収支比率が100%を下回っているほか、職員給与費対医業収益比率が増加傾向にあり、材料費対医業収益比率も類似病院と比較し高い水準で推移している。そのため、効率的な病院運営による病床利用率の向上など、収益の確保に努めるとともに、院外処方の推進による薬品購入費の減など、費用の削減に取り組む必要がある。

引き続き、経営改革プランに基づき、経営の健全化に取り組むとともに、地方独立行政法人化に向けた準備を進めていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。